

発生動向の概況

12 月に入り、感染性胃腸炎が県下全域で急増し、例年に比べ多発しています。特に中予・大洲地区・八幡浜地区での多発が顕著です。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、四国中央地区・今治地区・中予で多発しています。その他の地区では散発程度で推移していますが、徐々に増えています。両疾患とも年間で最も患者数の多い時期を迎えていますので、今後しばらくの間は多発の状態が続くと思われます。

インフルエンザは中予で少数例の報告が続いています。その他の地区ではまだ患者の発生は見られません。例年では年始から患者数が急増していますので、今後県下各地で患者の発生が予想されます。本格的な流行に備え、日頃から体調を整えるとともに、手洗い・うがいなどのかぜ予防を励行しましょう。また予防には流行前のワクチン接種が有効ですので、まだの方は早めに接種することをお勧めします。

RS ウイルス感染症は県下各地で発生しています。患者数はそれほど多くはありませんが、やや増加傾向が見られます。水痘（みずぼうそう）は県下全域で発生しています。例年に比べ多くはありませんが、増減を繰り返しながら発生が続いています。その他の感染症には大きな変動はありません。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 今回、届出はありませんでした。

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.05	中予で少数例の報告。
RS ウイルス感染症	→ 0.3	県下各地で散発。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 2.6	県下各地で発生しているが、特に四国中央地区と今治地区、中予で多発。
感染性胃腸炎	→ 20.4	県下全域で増加し、多発。特に中予と大洲地区、八幡浜地区で多い。
水痘	→ 1.4	増減を繰り返しながら、県下全域で発生が続く。
流行性耳下腺炎	→ 0.9	大きな変動はなく、県下各地で散発が続く。

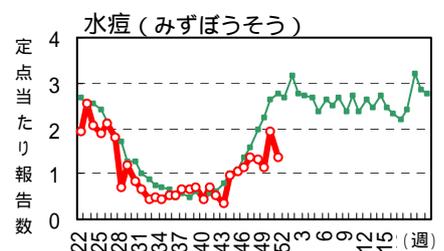
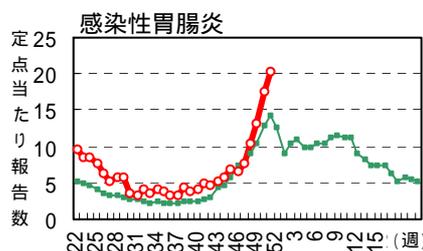
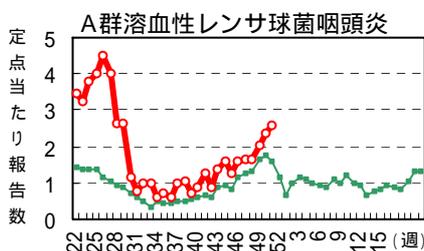
解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：迅速試験で B 型が散発していますが、A 型の報告はありません。今のところ少数で、集団発生は見られていません。（中予）

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：引き続き多発しています。嘔吐で発症し嘔吐下痢症とまぎらわしい例も少なくありません。（中予）

感染性胃腸炎：県下全域で非常に増えました。多くはノロウイルス・サポウイルスによるものと思います。直接食物からという場合も一部あるようですが、殆どは人から人の感染で、家族内や保育園での感染が多いようです。手洗いの励行が大切です。（東予）
多発しています。嘔吐が主症状で下痢は比較的軽く、家族中で罹患しているケースが多いようです。（中予）
県下全域で急激な増加を示しています。その多くがノロウイルスのようです。当科でも嘔吐下痢が多発しておりますが、ロタウイルスもアデノウイルスも、便培養でも陰性の患者が多く、ノロウイルスと考えています。（南予）

過去 30 週の動向（：過去 30 週の動向、：過去 10 年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

感染性胃腸炎患者報告数は、うなぎ昇りに増加していますが、その主な原因と考えられるノロウイルス（ほとんどが G2 型）が多数検出されています。第 48 週から検出数が増加しており、特に 12 月 9 日以降の検体（10 例）では 100%陽性です。

気道感染症では、RS ウイルス感染症の急増に伴い、RS ウイルスの検出も目立って増加し、下気道炎、不明熱からも検出されています。インフルエンザウイルスは第 50 週のインフルエンザ様患者の検体から B 型が 1 株同定され、あと数株について同定中です。

A 群溶レン菌咽頭炎も増加中で、原因菌が検出されています。

過去 5 週 検出病原体

(11 月 15 日以降採取検体)

週	期 間	発 生 地 区	臨 床 診 断 名	検 出 病 原 体	検 体	例 数	
47	11/15 ~ 11/21	今 治	上気道炎	エコー 7	咽頭ぬぐい液	1	
			松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
				下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
48	11/22 ~ 11/28	新 居 浜	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1	
		今 治	腸重積症	アデノ 1	糞 便	1	
			松 山 市	インフルエンザ様疾患	インフル B	咽頭ぬぐい液	1
				感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	4
					アデノ	糞 便	1
				上気道炎	インフル B	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	1	
単純ヘルペス 1	咽頭ぬぐい液	1					
49	11/29 ~ 12/5	今 治	感染性胃腸炎	サボ	糞 便	1	
			インフルエンザ様疾患	インフル B	咽頭ぬぐい液	1	
		松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1	
				カンピロバクター	糞 便	2	
			RS ウイルス感染症	RS	咽頭ぬぐい液	1	
不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	2				
50	12/6 ~ 12/12	松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	8	
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2	
			51	12/13 ~ 12/19	松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌
感染性胃腸炎	ノロ	糞 便				7	
RS ウイルス感染症	RS	咽頭ぬぐい液				1	

月別病原体検出結果

検出病原体	2004						合 計
	7	8	9	10	11	12	
ウイルス							
コクサッキー - A2		2	3				5
コクサッキー - A4	5						5
コクサッキー - A9	2						2
コクサッキー - A16	2	1	1	1			5
コクサッキー - B1	6	7		3	1		17
コクサッキー - B5	6	3	1				10
エコー 3	2	4	6	1			13
エコー 6	3	7		1			11
エコー 7	3		2	2	1		8
ポリオ 3			2				2
インフル B					3		3
パラインフル 2			1				1
RS	1		1	3	8	5	18
ムンプス	2	2	1	2			7
ノロ	6		1	1	6	16	30
サボ					1		1
アデノ	3				1		4
アデノ 1	1				1		2
アデノ 2		1					1
アデノ 3	5	2					7
アデノ 5			2				2
アデノ 37		1					1
単純ヘルペス 1	1	1		1	1		4
ウイルス 計	48	31	21	15	23	21	159
細菌							
下痢原性大腸菌	2			3			5
サルモネラ O7	1	4					5
カンピロバクター	6		1	1	2		10
A 群溶レン菌	6	1	1	1	2	2	13
G 群溶レン菌	1						1
細菌 計	16	5	2	5	4	2	34

臨床診断名別検出結果

(2004 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ様疾患	A 群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	RS ウイルス感染症	無菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	腸重積症	不明熱	発疹症・不明発疹症	合 計
ウイルス												
コクサッキー - A16				1								1
コクサッキー - B1								1		3		4
エコー 3									1			1
エコー 6										1		1
エコー 7					1		1				1	3
インフル B	2							1				3
RS					2		6	3		5		16
ムンプス										2		2
ノロ			23									23
サボ			1									1
アデノ			1									1
アデノ 1									1			1
単純ヘルペス 1										2		2
ウイルス 計	2		25	1	2	1	6	6	2	13	1	59
細菌												
下痢原性大腸菌			3									3
カンピロバクター			3									3
A 群溶レン菌		5										5
細菌 計		5	6									11

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	2) 流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎
保健所別	四国中央			8	48	2	1	4							-	-						四国中央
	新居浜			3	79	11		6						1	2							新居浜
	西条			2	53	4		3					2	-	-	-	-	-	-	-		西条
	今治	2	2	16	68	1	5	4							7							今治
	松山市	1	4	39	291	22	7	1	12					23		2	-	-	-	-	-	松山市
	松山	2		26	101	8			3					3								松山
別	大洲			2	56	1		1					2	-	-	-	-	-	-	-	大洲	
	八幡浜				69	1		3					4	-	-	-	-	-	-	-	八幡浜	
	宇和島	5		5	32	4		2										1			宇和島	
週推移	愛媛県	3	11	2	101	797	54	13	1	38			35		11			1			愛媛県	
	1週前	3	2	3	93	681	75	8	2	41			40		9	1		1			1週前	
	2週前	1		8	80	519	44	15	3	43		1	48		8		1				2週前	
	3週前	1		3	65	405	52	19	3	27			36		17	1		6			3週前	
年齢別	-6ヶ月		2		7													1			0	
	-12ヶ月		2		30	3				22					1						1-4	
	1			2	97	15	3			16			1								5-9	
	2	1	3	1	4	104	14	4					3		1						10-14	
	3			8	111	8	2						6		1						15-19	
	4		2	9	91	9	1						11		1						20-24	
	5	1	1	17	94	2		1					6		1						25-29	
	6			23	61	3	3						3		1						30-34	
	7			17	51								4								35-39	
	8		1	3	36																40-44	
	9			1	5	30															45-49	
	10-14				13	54							1								50-54	
	15-19	1				4									1						55-59	
	20-29 ⁵⁾					27									1						60-64	
30-39														2							65-69	
40-49																					70-	
50-59																						
60-69														1								
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			2.7	16.0	.7	.3	1.3						-	-						四国中央
	新居浜			.8	19.8	2.8		1.5					.3		2.0						新居浜
	西条			.7	17.7	1.3		1.0					.7	-	-	-	-	-	-	-	西条
	今治	.4	.4	3.2	13.6	.2	1.0	.8							7.0						今治
	松山市	.1	.4	3.9	29.1	2.2	.7	.1	1.2				2.3		.7	-	-	-	-	-	松山市
	松山	.3		5.2	20.2	1.6		.6					.6								松山
別	大洲			1.0	28.0	.5		.5				1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
	八幡浜				23.0	.3		1.0				1.3	-	-							八幡浜
	宇和島		1.3	1.3	8.0	1.0		.5										1.0			宇和島
愛媛県	.0	.3	.1	2.6	20.4	1.4	.3	.0	1.0			.9		1.6				.2			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は12月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					四国中央 新居浜 西条 今治 松山市 松山 大洲 八幡浜 宇和島		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎	成人麻しん
四国中央				5	44	7			1					-	-							四国中央
新居浜				3	58	5			3				2									新居浜
西条				1	43	5			1				3	-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治			1	24	56	2	1	1	1						2			1				今治
松山市	3	2	1	31	250	37	5	1	19				25		7	-	-	-	-	-	-	松山市
松山			1	27	94	15			9				5									松山
大洲					62	2			4				4	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜					48	2	1		2					-	-							八幡浜
宇和島				2	26		1		1				1			1						宇和島
愛媛県	3	2	3	93	681	75	8	2	41				40		9	1		1				愛媛県
1週前	1		8	80	519	44	15	3	43				48		8		1					1週前
2週前		1	3	65	405	52	19	3	27				36		17	1		6				2週前
3週前		1		64	297	54	18	2	37				38		4			6				3週前
-6ヶ月					6	1			1							1		1				0
-12ヶ月		2		1	26	4			25													1-4
1			1	5	97	11	3		14				2									5-9
2				2	108	18	1		1				2		1							10-14
3			1	10	85	13	1						8									15-19
4			1	12	84	7	1						5		1							20-24
5				16	69	9	1	2					6									25-29
6	1			12	54	8	1						9									30-34
7				8	43	1							1									35-39
8				11	30	1							1		1							40-44
9				5	18								2									45-49
10-14	1			9	42	1							4									50-54
15-19				1	6																	55-59
20-29 ⁵⁾	1			1	13	1									1							60-64
30-39															2							65-69
40-49															1							70-
50-59															1							
60-69																						
70-79 ⁶⁾															1							
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				1.7	14.7	2.3			.3					-	-							四国中央
新居浜				.8	14.5	1.3			.8				.5									新居浜
西条				.3	14.3	1.7			.3				1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治			.2	4.8	11.2	.4	.2	.2	.2						2.0			1.0				今治
松山市	.2	.2	.1	3.1	25.0	3.7	.5	.1	1.9				2.5		2.3	-	-	-	-	-	-	松山市
松山			.2	5.4	18.8	3.0			1.8				1.0									松山
大洲					31.0	1.0			2.0				2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜					16.0	.7	.3		.7					-	-							八幡浜
宇和島				.5	6.5		.3		.3				.3			1.0						宇和島
愛媛県	.0	.1	.1	2.4	17.5	1.9	.2	.1	1.1				1.0		1.3	.2		.2				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は12月15日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 結核発生状況速報 2004年 11月

新登録患者数

		活 動 性 結 核								マル初 [*] (別掲)	非 定 型 抗 酸 菌 性 (別掲)				
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 核 結 核 活 動 性			治 療 中	治 療 中		
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核 菌 性 結 核 陽	菌 陰 性 ・ そ の 他						治 療 中	治 療 中
				総 数	初 回 治 療	再 治 療									
保 健 所 別	四国中央	1							1						
	新居浜	2	1	1	1				1		1				
	西条中央	1	1				1				1				
	今治中央	2							2	1					
	松山市	7	4	1	1		1	2	3		1				
	松山中央	2	2	1	1			1							
	大洲	2	1				1		1						
	八幡浜中央	2	1	1	1				1						
	宇和島中央	6	3	2	2		1		3	2					
愛媛県 合計		25	13	6	6		4	3	12	3	3				
年 齢 別	0-4									1					
	5-9														
	10-14									1					
	15-19														
	20-29	2	2					2		1					
	30-39									-					
	40-49	3	1	1	1				2	-	1				
	50-59	1							1	-					
	60-69	1							1	-	1				
70- 年齢不詳	18	10	5	5		4	1	8	-	1					
月 推 移	今 月	25	13	6	6		4	3	12	3	3				
	先 月	19	16	9	8	1	4	3	3	1	5				
	先々月	21	15	9	8	1	3	3	6	1	1				
愛媛県累計(2004年)		243	169	76	70	6	37	56	74	15	37				

2003年新登録患者数

愛媛県 総数	283	195	102	88	14	36	57	88	42	55
--------	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----

* マル初 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの。

新登録患者数年次推移

		2004年	2003年		2002年		2001年		2000年	
		11月現在	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率
保 健 所 別	四国中央	14	16	17.1	21	22.3	27	28.7	25	26.4
	新居浜	13	25	20.0	25	20.0	23	18.3	35	27.9
	西条中央	18	21	18.4	29	25.4	33	28.8	31	27.1
	今治中央	27	25	13.4	29	15.5	33	17.5	45	23.8
	松山市	80	89	18.6	105	22.0	95	20.0	110	23.2
	松山中央	28	43	24.3	46	25.9	37	20.8	41	23.0
	大洲	18	12	17.5	13	18.8	12	17.3	16	22.9
	八幡浜中央	21	26	25.7	36	35.1	24	23.1	50	47.6
	宇和島中央	24	26	18.8	37	26.5	45	31.8	46	32.2
愛媛県		243	283	19.1	341	23.0	329	22.1	399	26.7

り患率は、人口対10万人

注) 表中の報告数は12月17日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第48、49週 (2004.11.22 ~ 12.5)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん
48週	愛媛県	.0	.1	1.7	10.4	1.3	.5	.1	.7			.1	.9		2.3	.2		1.0			
	近畿県																				
	香川県		.1	1.0	3.2	1.2	2.0	.1	.7	.0			.9		1.0						
	徳島県	.6	.2	.9	3.0	1.3	.1	.1	.6				.2		.8						
	高知県	.0	.1	.3	2.9	1.3	.8	.4	.0	.6	.0	.1	.3		.3			.6			
	全国	.1	.2	2	1.1	5.6	1.4	.9	.2	.7	.0	.0	.1	1.0	.0	.6	.0	.0	.4	.0	
	北海道	.0	.0	.7	2.0	4.4	1.9	.3	.2	.5	.0		.1	.6	.0	.6			.2		
	東北	.2	.5	.2	1.3	4.0	2.2	1.4	.5	.6	.0	.0	.2	.6	.1	.5			.9	.1	
	関東	.2	.1	.2	.9	5.0	1.3	.8	.2	.6	.0	.0	.1	.0	1.0	.0	.8	.0	.0	.4	.0
	甲信越北陸	.0	.0	.2	1.4	7.7	1.5	1.3	.2	.6	.0		.1	.9	.1	.3	.0	.0	.6	.0	
東海	.1	.3	.2	.9	6.9	1.0	.7	.1	.7	.0		.0	1.2	.5			.0	.4			
近畿	.1	.2	.1	.8	5.8	1.2	.7	.2	.5	.0	.0	.1	.9	.0	.3			.1	.2	.0	
中国四国	.1	.2	.2	1.3	5.2	1.3	.7	.1	.7	.0	.0	.1	.8		1.0	.0		.5			
九州沖縄	.0	.0	.2	1.4	6.2	1.7	1.1	.2	.8	.0	.0	.0	1.4	.1	.9	.0	.0	.1	.0		

(2004.12.2集計)

49週	愛媛県	.0		.2	2.1	13.3	1.1	.4	.1	1.1		.0	.0		1.2		1.1		.2		
	近畿県																				
	香川県	.0		.2	1.6	4.4	2.0	2.3	.1	.4				1.3	.3						
	徳島県	.1	1.0	.1	.6	6.6	1.8	.2	.2	.6				.3	.5						
	高知県	.1	.2	.2	2.8	3.0	1.5	.3		.5				.6					.3		
	全国	.2	.3	.2	1.4	8.7	1.8	.7	.2	.7	.0	.0	.1	.0	1.2	.0	.6	.0	.0	.4	.0
	北海道	.0	.1	1.0	2.5	5.8	3.2	.2	.2	.6	.0		.0	.8		.9			.3		
	東北	.2	.6	.2	1.5	6.4	2.7	1.3	.4	.7	.0	.0	.1	.6	.4				.6	.0	
	関東	.3	.2	.2	1.2	8.4	1.7	.7	.2	.7	.0	.0	.1	.0	1.2	.0	.9	.0	.0	.3	.0
	甲信越北陸	.1	.1	.3	1.9	10.3	1.9	1.0	.2	.6	.0		.1	.0	1.2	.3	.0	.1	.5		
東海	.2	.3	.2	1.1	10.2	1.4	.5	.1	.7	.0		.0	.0	1.4	.4			.1	.5		
近畿	.1	.2	.1	1.0	8.7	1.4	.6	.1	.7	.0	.0	.1	1.1	.0	.4	.0	.1	.2			
中国四国	.2	.4	.2	1.5	7.6	1.7	.7	.1	.8	.0	.0	.1	.9		.6			.0	.6		
九州沖縄	.1	.2	.2	2.0	10.4	2.1	.9	.2	.9	.0	.0	.1	1.5	.0	.8	.0	.0	.2			

(2004.12.9集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第48、49週 (2004.11.22 ~ 12.5)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																			
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症			
全 国		9	2	1	74	1	1					43	1				2				3		5	2	3		2		23	1					16					
第48・49週報告数	四 国	愛 媛 県				6																																		
		香 川 県				2																																1		
		徳 島 県				2																																		
		高 知 県											2																											
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道				1	1																																1	
		東 北 関 東		1			22						8	1					1					1			2			16	1							7		
		甲信越北陸					8						5											1	1	1				3										
		東 海 近 畿		1		1							9											2	1			1											3	
		中国四国				1	24						4											1																2
九州沖縄					10						15															1													2	
週 推 移	全 国	49週		7	1	1	38	1				18	1									2		3		2		1		14	1						11			
		48週		2	1		36		1				25						2				1		2	2	1		1		9							5		
		47週		10		1	35	1					14		1				2				4	1	4	3	4		3		7	1						8	1	
		46週	2	7	2		48		3				14						1				2		8	2	6		2		13	3						4	1	
2004年累積数	全 国	全 国	79	544	64	79	3568	30	129	24	38	7	6	227	44	66	5			70	4	145	17	534	279	147	91	156	52	1049	81	22	9	480	93				47	
		愛 媛 県		3			97	2	2		1										1			1	3	8	2		2		5						9	2		
		香 川 県		2			63				2	1											2		4				2		4							18		
		徳 島 県	1	2			15		1				2		10									2	1	1		1	1	2	1						12			
	高 知 県	1	1			10		2				3		12								1		1	2		3		3							9				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	2	17	2	3	68	5	8	23	1									1				12	10	3	1	7	2	11	3					10	4		6	
		東 北 関 東	5	22	3	2	414		11		3	1		50	1					2		1	18	23	11	45		13	7	25	4	2				20	12		4	
		甲信越北陸	9	24	3	4	333	3	15		2	2	12	1	2							1	8	16	15	26		14	5	56	3					12	11		4	
		東 海 近 畿	12	43	8	14	338	1	14		5	2	25	5						5	1	21		67	19	16		16	5	106	5	3				58	9		4	
中国四国		9	37	3	1	596	2	12		8	1	16	1	40	1							16	1	39	35	18		21	1	41	5	2	2	74	14		3			
九州沖縄	3	40	3	5	534	6	11		4	1	87	1	15	3							4		35	20	6		20	6	50	6	3	3	99	16		3				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2004.12.9集計)